

大阪情報コンピュータ専門学校 授業シラバス (2019年度)

専門分野区分	社会科学	科目名	技術者のための現代国際事情				科目コード	SL501A2		
配当期	前期・ <u>後期</u> ・通年	授業実施形態	<u>通常</u> ・集中			単位数	2単位			
担当教員名	吉良 悟	履修グループ	<u>選択</u>			業方法	講義			
実務経験の内容										
学習一般目標	<p>マスメディアでは日々、様々な国際問題が報道されている。その中には、法や政治の基礎知識を有していなければ、十分に理解できないものがある。本講義では、現代国際事情を理解するのに必要な基礎知識を学ぶことを主眼としている。また、自らが関心のあるテーマについて発表する機会を設けることで、表現力を伸ばすことを目標としている。</p>									
授業の概要および学習上の助言	<p>法的問題から文化論に至るまで、様々な分野について講義を行う。この講義では、テーマに関係する質問や発言は高く評価される。また、授業内での意見交換を通じて、広範な分野の理解を深めるとともに、他者の考えを尊重することの重要性を学ぶ。それゆえ、積極的な参加（出席）を期待する。</p>									
教科書および参考書	特に指定しないが、必要に応じて参考文献を紹介したい。									
履修に必要な予備知識や技能	履修に必要な予備知識や技能は特にない。しかし、発表時にレジュメを作成する必要があるため、Wordが使用できることが望ましい。									
使用機器	特に無し。									
使用ソフト	特に無し。									
学習到達目標	学部DP(番号表記)	学生が達成すべき行動目標								
	1	現代国際事情の基礎知識を習得し、国際社会の実態が理解できる。								
	2、4	Wordを用いて、様々な意見をまとめることができる。								
	3、5	授業に積極的に参加（出席）し、意欲的に発言したり、意見の交換をしたりすることができる。								
	2	自分の意見を論理的に説明し、主張できる。								
達成度評価	評価方法	試験	クイズ 小テスト	レポート	成果発表 (口頭・実技)	作品	ポート フォリオ	その他	合計	
	総合評価割合				40			60	100	
	学部 D P	1.知識・理解				10				
		2.思考・判断				10				
		3.態度							40	
	4.技能・表現				10					

	5.関心・意欲				10			20	
評価の要点	評価方法	評価の実施方法と注意点							
	試験								
	クイズ 小テスト								
	レポート								
	成果発表 (口頭・実技)	講義では、各人が自身の関心のある問題について発表する時間を設ける。ここでの発表成果は成績評価の4割を占める。発表の方法、文章の作成方法などは事前に教授する。							
	作品								
	ポートフォリオ								
	その他	出席及び受講態度を重視する。これらは成績評価の6割を占める。							

授業明細表

回数 日付	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1週 9/30	オリエンテーション (授業内容の説明や成績評価の基準などについて案内をします。)	講義	予習：日頃、周りで気になっているマナーについて気になることを振り返ってみましょう。
第2週 10/7	国際社会におけるマナー (テーブルマナーだけでなく、各国の様々なマナーを学びます。)	講義	予習：TPOに応じた服装がどのようなものか考えてみましょう。
第3週 10/14	国際的に通用する服装 (「衣食足りて榮辱を知る」と言われるように、衣服は重要なものです。この回では、スーツの正しい着方を中心に、海外の衣服に対する考え方を学習します。)	講義	予習：日本国憲法第9条を初めとする憲法問題を調べてみましょう。
第4週 10/21	日本国憲法 (国際問題を考える際、日本の立場を知っている必要があります。この回では日本の法の根幹である憲法をとりあげます。)	講義	予習：特に必要無いです。
第5週 10/28	文章構成法 (発表する際に必要な事を講義します。この講義で示すパターン通りにやれば、発表は全然難しくありません。)	講義	予習：特に必要無いです。
第6週 11/4	発表①	発表、講義	予習：「戦争」について考えてみましょう。
第7週 11/11	国際法 (国際法について学習します。また、「戦争」になった時どのようなルールがあるのかについても考えます。)	講義	予習：特に必要無いです。
第8週 11/18	発表②	発表、講義	予習：自衛権についての論争を思い出してみましょう。
第9週 11/25	自衛権問題 (どういう場合に「戦争」になるのか。それは、今日では自衛権がいつ行使されるのかという問題です。この回では、自衛権に関する問題を議論します。)	講義	予習：特に必要無いです。

第10週 12/2	発表③	発表、講義	予習：特に必要無 いです。
第11週 12/9	国際政治と思想 (国際政治に影響を及ぼしている思 想について学習します。思想や哲学 にあまり関心がない人も理解しやす いように、身近な事例を基に講義を 進めます。)	講義	予習：特に必要無 いです。
第12週 12/16	発表④	発表、講義	予習：英国につい て調べてみましょ う。
第13週 12/23	英国文化及び階級論 (EU 離脱問題で関心を集める英国 をとりあげます。また、階級社会と いわれる英国の階級についても学習 します。)	講義	予習：特に必要無 いです。
第14週 1/20	発表⑤、振り返り	発表、講義	復習：これまで学 んできたことを振 り返ってみましょ う。